

★チャレンジ！夢に向かって★

* ~ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成~

スキー教室、お世話になります！！

小学校学習指導要領（体育）では「自然との関わりの深い雪遊びやスキーなどの指導については、学校や地域の実態に応じて積極的に行うことに留意することと」しています。そこで、本校では冬場の体力づくりとともに、ふるさと教育の一環として、ふるさと太田への思いを強め、雪に親しみ、雪と共生しようとする心を培うことを目的にスキー教室を毎年行っています。今年度は1月17日（金）に1～4年生、1月24日（金）に5・6年生がスキー教室を行います。スキー教室を通して雪国秋田の冬のスポーツに親しみ、子ども一人一人の体力の向上につながることを期待しています。

さて、今年度は子どもたちのために1月17日（金）には9名（指導者5名、協力者4名）、1月24日（金）には5名（指導者5名）の保護者の方から御協力いただくことができました。心より御礼申し上げます。

子どもたちは大台スキー場で思いっきり滑るのを楽しみにしています。ただ、気を付けたいのが“ケガ”です。くれずれも無理をせず、安全走行を心掛けながら冬のスポーツを楽しんでほしいと思います。

襷（たすき）をつなぐ

保護者の皆様の中には、1月2・3日に行われた箱根駅伝をテレビで御覧になられた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今年は、青山学院大学が10時間41分19秒の大会新記録で2年連続8回目の総合優勝を果たしました。お正月の風物詩となった箱根駅伝は、毎年多くの人々が注目するビッグイベントとなっています。また、箱根駅伝では毎年たくさんのドラマが生まれます。練習の成果を出すべく全力で走り、自分を信じ仲間を信じ、襷を渡してつなぐ姿は見ている人々の心に訴えるものがあります。

駅伝は襷をつなぐことに大きな意味があります。選手は、汗で濡れた襷をスタートからゴールまでつないでいきます。体力・精神力に限界がきても、なかなか途中棄権ができません。棄権は自分の問題ではなく、チーム全体に関わることです。走者にとっての重圧は、相当なものがあります。襷には、選手全員とそれを支えてきたスタッフ、家族、OBなど全ての関係者の熱い思いが込められています。襷をつなぐことは、それらの人々の心をつなぐことであり、過去・現在・未来をつなぐことでもあります。

駅伝と学校生活の今の時期（後期後半）は、どこか似ている気がします。子どもたち一人一人の心には、目には見えない襷がかけられています。その襷を今の自分から未来の自分へ・・・そして、今の太田北小学校から未来の太田北小学校へと襷をつないでほしいと願っています。

連絡

- ・秋田県PTA連合会から「書き損じはがき」拠出運動への協力依頼がありました。書き損じはがき（年賀はがき・普通のはがき）や古い未使用のはがきがございましたら、1月31日（金）までお子さんを通じて本校教頭までお届けくださるようお願いいたします。
- ・2月の行事予定（放課予定時刻）を学校ホームページに掲載しました。tetoruでも送付します。【学校ホームページURL <https://daisen-edu.jp/ot-kitasyo/index.html>】